

提出日:2026 年 月 日

2025 年度 NanoLSI Bio-SPM 技術共同研究事業

研究成果報告書

(1) 研究課題

研究代表者氏名		
所属機関	機関	
	部局	
	職	
研究課題名		日本語
		英訳
研究期間		MM/DD/20YY – 3/31/2026
利用した Bio-SPM 技術		原子分解能/3D-AFM ・ 高速 AFM ・ SICM ・ 細胞測定 AFM
NanoLSI 受入担当教員名		

(2) 研究組織(「氏名」「所属機関」「職名もしくは学年」を記入して下さい。)

	氏 名	所属機関	職名/学年
研究代表者			
研究協力者			

* 行が不足する場合は追加の上、記入してください。

* 以下の項目については、図、表の使用も可能です。

* スペースが不足する場合は、適宜追加の上、記入して下さい。枚数の制限はありませんが、全体で A4 用紙 5 枚程度を目安として下さい(短くても構いません)。

(3)研究成果の概要

(4)研究開始当初の背景および目的

(5)研究の方法

(6)研究成果

(7)問題点と今後の見通し

(8)本研究による成果の発表(研究代表者および研究協力者には下線を付して下さい。)

* 論文名(演題目名)、著書名(演者名)、掲載誌名(学会名)、巻、最初と最後の頁、発表年(西暦で。学会の場合は開催月日も)等について記入して下さい。以上の項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても構いません。

* 本事業を謝辞に記載いただいたものには◎を行頭につけてください。

【雑誌論文(計 件)】

【学会発表(計 件)】

【その他(原著、産業財産権 等)(計 件)】

※本様式は、NanoLSI Web サイトにて公開しません。

※ただし、文部科学省、日本学術振興会および当研究所専門委員会より開示要請があった場合はそれに従います。

※予備検討の場合は、この様式の(1)から(3)のみご記入下さい。予備検討の後、本格研究に移行した場合は、すべての項目を記載して下さい。

※提出期限:2026 年 5 月 8 日(金) ※提出の際は PDF に変換して下さい。

※提出先:金沢大学 WPI-NanoLSI Bio-SPM 技術共同研究事業担当係 国岡

E-mail: nanolsi_openf01@ml.kanazawa-u.ac.jp